

第6回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
A	1	産業の活性化と雇用の確保	iii	順調	日帰りの観光客が多いため、近隣エリアだけでなく広範囲へのPR活動が必要。	産業振興課	ご提案ありがとうございます。ツーリズムエキスポジャパンへの参加を始め、関東・関西へのPRを進めています。「南知多に来たら、ぜひ泊まりたい」と思ってもらえるような新しいコンテンツの造成にも取り組んでいきます。これらの取り組みを通じて、宿泊客の増加を目指していきます。
					新規就農者へのサポート体制として住む場所の確保や補助が重要だと考えられる。	産業振興課	町独自の「町農林漁業新規就業者支援事業」（家賃補助制度）と国の「新規就農者育成総合対策（経営開始資金）」を組み合わせることで、安心して農業をスタートできる環境を整えています。これまでの実績を踏まえ、今後も支援を継続・充実させていきます。
					暑さで漁獲量が落ちているため、その対策が必要である。	産業振興課	海水温上昇や環境変化に対応し、豊かな海を守るため、稚魚放流事業を引き続き実施・支援していきます。さらに、藻場の保全や資源管理活動を支援する「水産多面的機能発揮対策事業」も継続実施し、漁業者団体の環境保全活動をバックアップしていきます。これらの取り組みを通じて、漁獲量の安定化を目指していきます。

第6回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
B	1	産業の活性化と雇用の確保	ii	改善の余地あり	産業を振興したくとも、自然公園法などの規制がある。遊休農地を持つ農家と新規就農者のマッチングが推進されると良い。	産業振興課	自然の美しさを守りながら、農業も発展させる-その両立を目指して、県や関係機関と連携して手続きの円滑化や支援策の検討に努めています。農地のマッチングについては、令和4年度より「南知多町農地バンク」を運用しており、令和8年度からは「未来の農地マップ」で農地所有者がインターネットで貸出意向を登録でき、町農業委員会を通じて借受希望者へマッチングします。
					稚魚放流も南知多町だけで行っても意味があるだろうか。三重県含めた海を囲む自治体で一斉に行うことが必要ではないだろうか。	産業振興課	ご指摘の通りです。現在、「愛知県栽培漁業振興協議会」を通じた愛知県および県内沿岸市町村による協議会体制で計画的な種苗生産・放流を実施しています。さらに、愛知県は太平洋南海域に面した9県（千葉、神奈川、静岡、愛知、三重、和歌山、高知、大分、宮崎県）で組織される「栽培漁業推進協議会」に参画し、広域的な栽培漁業を推進しています。この広域連携により、より大きな資源回復効果が期待できます。
					農漁業の子どもの体験はあるか。	産業振興課	現在、地引網体験、潮干狩り、地魚を使った調理実習、イチゴ狩り、ビワ狩り、ブルーベリー収穫体験など、多くの体験プログラムを実施しています。子どもたちが南知多の農漁業の魅力に触れ豊かな学びを得られるよう、今後も関係団体や事業者、学校等と連携し、体験機会の充実と情報発信に努めていきます。

第6回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
C	1	産業の活性化と雇用の確保	ii	改善の余地あり	老朽化の修繕のみの予算であるが、農業用の道路農地、木が伸び放題なので、維持管理の中に、そういう管理も町の予算つけて行って欲しい。野焼きが厳しくなり、伐採した木を燃やせなくなったので、そういった面で町や工区に予算をつけて欲しい。	建設課	私有地からの雑木や雑草の繁茂は土地所有者に処理していただくのが原則ですが、町管理の道路へ伸びて通行に支障となる木については、職員が切ったり土木施設維持管理費の中で樹木伐採の予算をとって対応しています。今後も事業量を把握しつつ予算確保に努めていきます。
					良い補助制度があっても知らない場合が多い。商工会などの関係機関と協働してアピールすることが重要。	産業振興課	SNSやホームページでの情報発信を強化し、商工会など関係団体とも力を合わせて、「こんな支援があるんだ」と皆さんに届くようにします。
					SNSでのPRが弱い。（観光振興事業費）	産業振興課	現在のSNS発信は十分とは言えない状況だと認識しています。今後は、Instagramなどを活用して食、海、自然、体験、宿泊など南知多ならではの魅力を積極的に発信していきます。観光協会と連携し、行政だけでは発信できないリアルな魅力も情報発信していきます。発信頻度と内容を大幅に充実させていきます。
					観光客を増やす観点から、夏の海だけでは限界がきており、観光としての釣りをもっとアピールできないか。駐車場や釣り場のマップを作れないか。	産業振興課	釣りは確かに通年で楽しめる大きな魅力・観光資源です。一方で、漁港は漁業者の大切な仕事場であり、安全とマナーが重要です。そのため、豊浜海釣り公園や遊漁船（プロの釣り船）の利用を推奨しています。ルールを守りながら釣りの魅力を発信するとともに、漁業と観光が相互に尊重し合い、地域全体で持続可能な観光振興が図られるよう、今後も町観光協会や地元漁協等と連携していきます。

第6回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
D	2	子育て支援と教育の充実	ii	改善の余地あり	不登校生徒が卒業して引きこもりになる方の把握はできているのか	ふくし課	卒業後の進路については把握していますが、その後の生活状況までは十分に把握できていないのが課題だと認識しています。今後は、引きこもり支援に関する情報提供をさらに充実させ、困っている方が相談しやすい環境を整えていきます。
					給食費無料化やおむつの交換サービスなど努力しているのもっと広報して住民獲得につなげてほしい	健康こども課 教育課	ご指摘ありがとうございます。施策の周知は課題だと認識しています。今後は、広報紙やホームページに加え、公式LINEやSNS等も活用し、子育て支援策をもっとわかりやすくまとめて発信していきます。町外へのPR方法についても検討し、より多くの皆さんに支援が届くよう取り組んでいきます。
					保育所の日よけネットの設置など子育て支援に繋がる事業を実施してほしい。	健康こども課	保育環境の充実は重要な課題です。日よけネットの設置は、来年度予算での対応を目指し、前向きに取り組んでいます。子どもたちが快適に過ごせる環境づくりを進めていきます。
					国保税を0歳からとっている。高齢者からとる社会保険料はしょうがないと思うが、こどもからの徴収が必要ない要望等を行ってほしい。 定住支援につながるような広い視点で子育て支援をしてほしい。	住民課	ご意見ありがとうございます。未就学児の医療分・支援分の均等割額は既に5割軽減されており、2027年4月からは高校生年代まで拡大される予定です。町全体として、国の制度改正を活用しながら、子育て支援を通じた定住促進に引き続き取り組んでいきます。

第6回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
E	2	子育て支援と教育の充実	iii	順調	おうちで子育てとかも知じられないぐらいいい事業なのに、もっと周知を。	健康こども課	ご指摘ありがとうございます。周知が課題だと認識しています。「おうちで子育て応援金」について、広報紙やSNS等を活用し、もっとわかりやすく、目立つように発信していきます。
					後期高齢者の方が対象になっていたとしても、役場から情報発信が届かない。こちらから申請しないと分からない。	住民課	福祉医療に該当する方には個別に案内していますが、該当していない方に情報が届きにくいのが課題です。毎年4月号の広報で一覧を掲載していますが、今後はもっとわかりやすく、見つけやすい工夫をしていきます。対象者の皆さんに確実に情報が届くよう、さらに工夫していきます。
					広報を見ていると、いいことが書いてあっても文字ばかりで分かりづらい。いいことが後ろに書いてあったりする。	総務課	ご指摘ありがとうございます。わかりやすさは重要です。今後は、イラストや画像をもっと活用して、見やすく、わかりやすくします。また、広報紙の紙面構成において、現在も重要度の高い記事を前半ページに配置するよう工夫を行っていますが、今後は前半ページに配置することができなかった記事についても、住民の皆さんの目に留まるようタイトルの付け方やレイアウトの工夫に努めます。
					K P I とリンクしていないので評価するのが難しい。	企画財政課	ご指摘ありがとうございます。全てをリンクさせるのは難しい面もありますが、ご指摘の通りです。今後は、計画がもっとわかりやすく、評価しやすくなるよう工夫していきます。

第6回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
F	3	定住支援	iii	順調	消防団の負担が大きすぎる。その負担が住民の流出につながる。操法訓練を実のあるものにしてほしい。	防災交通課	式典等の簡略化や見直しにより負担を軽減するとともに、報酬増額による処遇改善を行いました。また、操法訓練の訓練内容の見直しについては、消防団幹部と現在協議しているところです。今後も団員が活動しやすい環境の整備を進めていきます。
					離島交通費のみ優遇されていると感じる。半島側の公共交通も一緒に考えて町全体で予算を一本化して対策してほしい。	防災交通課	ご意見ありがとうございます。離島の方は日常生活で交通費の負担が大きいため、離島航路に係る交通費の一部補助は、その格差を埋めるための制度です。半島側の「交通空白」という課題もあり、町全体で利便性が高く、持続可能な地域公共交通を構築していきます。離島と半島の両地域の課題に向き合い、町民の皆さんが安心して暮らせる交通環境を作っていきます。
					空き家の解体補助よりリフォームなどの活用補助を充実した方がよい。	防災交通課	現在、空き家バンクに登録された物件の清掃や家具撤去の一部補助を行っています。さらに、空き家バンクを通じて成約した物件に対しては、改修費の一部も補助しています。定住促進に向けて、活用支援をしっかり進めていきます。

第6回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
F	3	定住支援	iii	順調	公民館等の駐車場を移動販売車の駐車スペースとして活用できないか。	教育課	町内の小売店が減少している中、移動販売車の活用は大切であると考えています。公民館の利用者が駐車できなくなることをないよう、休館日に限定するなど、工夫しながら、移動販売車の駐車スペースとしての利用を検討していきます。
					相続放棄の空き家は誰も管理できないのか？	防災交通課	相続放棄された空き家でも、財産管理制度を活用することで対応できます。今年度は相続財産清算人を選任するための費用を予算に確保し、問題解決に向けて取り組んでいます。今後も、このような困難な状況にある空き家について、適切に対応していきます。